

ななもり

第 2 号
令和4年5月12日発行
発行者 校長 大内進矢



郡中体連陸上競技大会開催



郡中体連陸上競技大会が、5月10日（火）に、びわの影陸上競技場で開催されました。今までにないほどの好天に恵まれ、最高のコンディションの中、太陽のまぶしさに負けない位、子どもたち一人ひとりが輝く大会となりました。

昨年度に引き続き、中体連事務局校として、各校の校長先生方や各校の中体連理事（体育主任）とともに、観客の有無を含め、大会実施について判断をさせていただいております。今大会も、苦渋の決断により『無観客』での実施という判断をさせていただきました。保護者の皆様にもご理解をいただき、子どもたちの安全を第一に考えた大会運営ができましたこと、深く感謝を申し上げます。

おかげさまで、荒海中学校の選手全員が最後まであきらめることなく、ベストの記録更新に向け、全力で競技し、練習の成果を発揮することができました。

また、競技だけではなく、生徒一人ひとりが様々な場面で『荒中魂』を貫き、荒中生の良さを数多く見ることもできた、とても素晴らしい大会となりました。

今後は、来週の全会津陸上大会に向け、最終調整をしてまいりますので、ご支援の程をよろしくお願いいたします。



裏面へ 

郡陸上大会では、特に以下の3点が素晴らしかったです。

郡内で一番の応援態度

素晴らしい応援態度でした。先輩方から受け継いだ、『荒中魂』を込めた、荒中生らしい応援を今年も見せてくれました。本部席では、「荒海中学校の応援態度は素晴らしいですね」という声もありました。他校に誇れる『ななもりの心』の表れです。さすが荒中生 v(^_^)v



相手を敬う気持ち

更に素晴らしかったのが、荒海中学校の生徒だけへの応援ではなく、他校生にも向けられた心ある応援。最後まで走り抜いた他校の選手にも“惜しみない拍手”を送っていました。スポーツマン精神を見た、美しい光景でした。

自ら考えて動く

監督の指示を受け、自分たちで、時間を見て行動することができていました。補助役員の生徒も、役割をしっかりと自覚し、責任をもって仕事にあたっていました。競技が終わった生徒が、自主的に仕事をする等、自ら考えて動く姿を数多く見ることができました。そんな生徒たちを、校長として誇りに思います。

荒中生の素晴らしい面をたくさん見ることができた大会となりました。

3位入賞の生徒は、以下のとおりです。



< 男子 >

1年1500m	第1位	弓田 陸	5' 24" 7
共通棒高跳	第2位	星 快	1 m 7 0 cm
//	第3位	渡部 心	1 m 6 0 cm
1・2年リレー	第3位	弓田陸、湯田悠誠、星空伽、仲川駿斗	54" 9

< 女子 >

3年100m	第2位	渡部 愛未	1 5" 4
共通200m	第3位	湯田梨結奈	3 2" 5
共通砲丸投	第3位	星 茉汎	6 m 4 5 cm
共通四種競技	第3位	木下 茉優	4 9 9 点

全会津中体連陸上競技大会は、5月17日(火)、18日(水)の両日、あいづ陸上競技場において『無観客』にて開催されます。

また今回も、競技やマナー、そして応援態度等、『荒中魂』を貫いた、荒中生らしさを見せてほしいと期待しています。

< 5月の行事予定 >



17日(火)	全会津中体連陸上競技大会【第1日目】
18日(水)	全会津中体連陸上競技大会【第2日目】
20日(金)	職員会議・ノー部活動デー
21日(土)	荒海小学校運動会 ※家族のみ参観可
23日(月)	防犯教室
24日(火)	奉仕活動
27日(金)	第1回英語検定試験・ノー部活動デー
30日(月)	ノー部活動デー